



「こいがよかあ〜」
 ~第37回波佐見陶器まつりから~
 (2~3ページに関連記事)

町の人口 (4月末)

総人口	15,846人 (+33)
男	7,594人
女	8,252人
世帯数	4,189世帯 (+22)
転入	100人
転出	63人
出生	8人
死亡	12人
	() は前月比



見て・買って・参加して 楽しんだ 20万人の出でいぎわう

第二十七回波佐見陶器まつりが、四月二十九日から五月五日までの七日間、開かれました。

ゴールデンウィークに開催期間が変更されてから今年で六年目、あいにくの雨もようのスタートとなりましたが、期間中二十万人という人出の中で、陶器まつりは活気と熱気であふれていました。

会場では

会場がレンガ舗装となり、これまでとすれば少し雰囲気が変わったやきもの公園の主会場と岩峠イベント広場の第二会場に、窯元や商社など、昨年と同じ百三十店が出店。主会場では、日用食器を主に各店の自慢、目玉商品がずらり並び、「いらっしやい、いらっしやい」の威勢のよい掛け声があちこちで聞かれ、店先では「もつと負けて」の声に、気前良く値切る商談もしばしば。陶器まつりならではの光景がありました。一方、第二会場でも盛況で

大型テントが活躍

今年の陶器まつりは、初日からあいにくの雨もようとなりました。前半はぐずついた天気で客足は鈍く、中盤も連休の切れ間で伸び悩みの状態でした。しかし、後半では天気にも恵まれ、県内外、地元から、どっと押し寄せ、前半の遅れを取り戻す勢いでした。



テント内の会場

このような中で、今年は特に、雨にも日照りにも強い、全天候の大型テントが活躍し、訪れた人から好評を得ていました。

多くの人が来場

今年も波佐見陶器まつりの魅力である「日用食器が安く買える」とあって、県内外から多くの人が来場。遠くは、北海道、石川、京都など県外ナンバーもありました。

おなじみの運動靴に軍手、背中にはリュックの陶器市スタイルで熱心に品定めをしている人、いっぱい詰まった買い物袋を両手に下げている人、雰囲気を楽しんでいる若い人、そして、このまつりにいろいろな立場から参加し、それを支えている人など、さまざまな姿が見られました。そこには「見て、買って、参加して、楽しむ」波佐見最大のまつりがありました。

車の流れは

天気の良い時は、来場者が集中し、やきもの公園の主会場を中心として、東西三キロメートルにわたって、車が渋滞するときもありました。しかし、それ以外は車の流れも順調でした。ただ、駐車場として学校施設等のグラウンドを利用してはいるため、雨天の場合に、使用できない面もありました。



駐車場も満車

お隣の26車

○大阪から訪れた主婦は「去年も友だちと八人で来ました。有田も行きましたが、ここは雨の日もゆっくり買えていいですね。」
○長崎の四十代の男性は「波佐見へ入ってから途中で会場の表示がなかったので迷いました。」
○ある年配の夫婦は「十年来

波佐見焼の発展を願って — 陶祖祭を開催 —

毎年、甲辰園の「陶祖李祐慶」碑前で行われる陶祖祭が、今年は雨天のため、勤労福祉会館に会場を変えて、五月一日に行われました。

町内の窯業関係者、町並びに町議会関係者、約五十人が集まり、陶祖の偉業をたたえ、波佐見焼発展を祈願しました。



陶器まつり協会では「最初は雨天続きで心配しましたが後半、天気も恵まれ、盛り返し、昨年並の二十万人という人出があり、安心していきます。今年は大テントが活躍し好評で良かったです。今後の対策としては、駐車場が今の状態では足らないので、さら

今後の対策は

のつきあいです。当時は種類が限られていましたが今では豊富にあり、しかも一カ所で選べるところがいいですね」

○二十代の女性は「初めて来ましたが会場の雰囲気も良く安いですね」

その他、子どもの遊び場所や休憩場所などがもっとあればとの声もありました。

今年もさまざまな姿が……



に駐車場の確保が必要ですね」と話していました。



▶この商談風景がまつりの楽しみ…



▶腕がちぎれそうです



▲「もう、これでいっぱいだよ〜」



▶二人でじっくり品定め



◀寸評笑談も楽しい

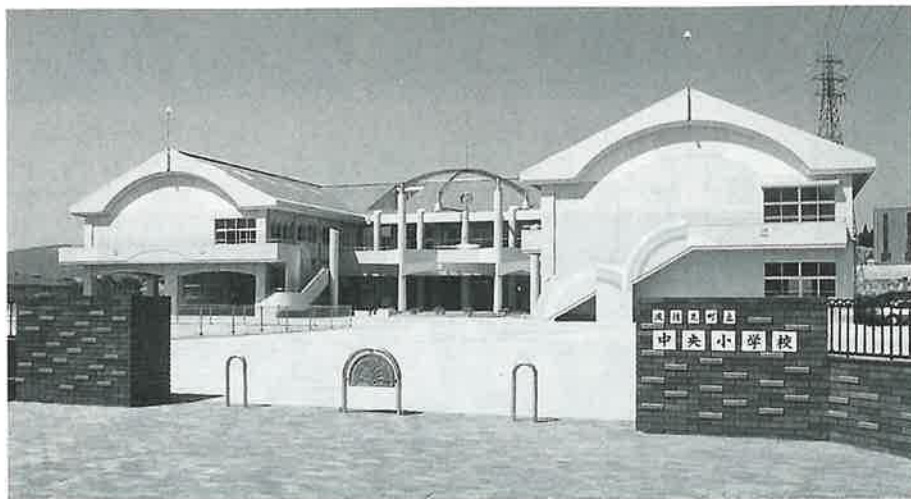
▶見事なロクロ実演にうっとり



◀雨の日も多くの人が…

真新しい校舎で 元気いっぱい

中央小学校移転開校



校舎の老朽化などのため平成五年度から二カ年にわたり、移転改築工事を進めていた中央小学校が三月に完成。四月六日から真新しい校舎で児童五百二十三人は、毎日元気いっぱいに過ごしています。

改築事業の主な内容

特徴は、オープンスペースや学校食堂（多目的ホール）

新しい校舎は、旧校舎から一キロほど西方（波佐見中学校裏）に建設。鉄筋コンクリート造二階建・延べ面積六、六〇七㎡。建物の特徴的なものとして、教育の将来を考えた、さらに廊下を広くしたオープンスペースを設けています。これは、個別学習やグループによる共同学習、さらに個別指導などさまざまな学習形態の活用をめざすものです。また、百三十人ほどが収容できる食堂は、学年の異なった学級と一緒に給食を楽しめるほか、各種集会などで多目的ホールとしても活用できることになっています。

このほか、中庭の二つのゾーン（なかよし広場・パクパク広場）には、人工芝を張り、子供たちがのびのびと過ごせるよう配慮しています。



▶ オープンスペースではさまざまな共同学習が展開されます



▶ 廊下を広くしたオープンスペース



▶ 百三十人ほどが収容できる学校食堂

▶ 元気いっぱい…なかよし広場



◀図書室での読書



体育館に

クラブハウス

中央小学校には、これまで体育館がなく講堂を使ってきましたが、今回の改築で新しく建設しました。建築延面積一、四三九㎡。バレーボール・バスケット・バドミントンが競技できるよう配置。また、ミーティングルームやプレイホール(第二音楽室)など一般の方々が利用できるようにしたクラブハウスを体育館(一階・二階)に配置しています。

このほか、プールは二五m(七コース)の大プールと小プールを配置し、プールサイ

ドには、観覧席を設けています。また、約一〇、〇〇〇㎡の運動場を確保。町内や郡内の小学校体育大会などが開催されるように計画しています。近年、教育に対する関心が高まってきている中で、学校建設の在り方についても、さまざまな施設づくりが求められています。

多様化していく教育の未来のため改築された中央小学校。新しい歴史の一步がスタートしました。

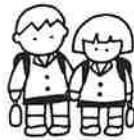


体育館(屋内運動場)

事業費の概要

(工事費・設計監理費・備品費含む)

事業名	事業費
校舎	1,350,217千円
体育館 (屋内運動場)	311,000
プール	104,000
屋外環境整備	52,000
通学路整備など	39,929
小計	1,857,146
用地取得造成	1,227,106
合計	3,084,252



▶波佐見中学校から望む中央小学校



◀25m(7コース)と小プールを配置しプールサイドには観覧席を設けています

▶従来の箱型教室をオープン化



◀事業費のうち財源内訳

- ・国庫補助金 481,683千円
- ・地方債 1,648,600千円
(内、地方交付税による特別措置分 331,000千円)
- ・一般財源 953,969千円
(内、地方交付税による特別措置分 146,446千円
教育施設整備基金 357,000千円)



'95ながさき陶磁展

波佐見から

十一人が入賞

'95ながさき陶磁展の波佐見展が、陶器まつり期間の四月二十九日から五月五日まで陶芸の館で開催されました。

第二十五回となった陶磁展には、県内を中心に、佐賀県、福岡県、大阪、東京などからデザイン、工芸、伝統的工芸品産業の三部門に百九十二点（百三十四人）の応募がありました。

本町からは五十一人（三十八人）の応募があり、伝統的工芸産業部門で、皿山郷の川浪隆吉さんの作品「染付深鉢、

深皿揃い」が部門の最高賞である伝産振興協会長賞を受賞。

また、デザイン部門では、折敷瀬郷の前川正義さんの作品「染付唐草文注器」が第二席となり、それに加え、各部門で九人が入賞し、やきもの町としての意気込みを示しました。

会場には、期間中、大勢の陶芸愛好家、陶器まつりの来客が訪れ、伝統的技法を駆使したものから、現代的なものまで、すぐれた作品に見入っていました。



熱心に食い入るような姿が見られました(展示会場)

ながさき陶磁展入賞者

賞	名	作者名	作品名	住所
第1部 デザイン部門				
第1席(知事賞)		富永 和弘	パーティープレートHOPPING	嬉野町
第2席		前川 正義	染付唐草文注器	波佐見町
"		喜多徳三郎	三ツ足皿色銀彩	伊万里市
N I B 賞		石原 重行	『パーティーのために』	波佐見町
N H K 賞		砂川 薫	二彩点文カップ	沖縄県
中外陶報社賞		泊 秀典	一週間日変り一輪指し	有田町
陶業時報社賞		林田さなえ	Houseの花器	波佐見町
日刊工業新聞社賞		坂本 成弥	菓子入れ蓋物	伊万里市
日本経済新聞社賞		嶋田 敏生	空(鉢揃)	西有田町
第2部 工芸部門				
第1席(知事賞)		田中 心司	空の彼方まで	山口県
第2席		柳瀬 真一	餡釉くじ目組皿	福岡県
"		藤井 正	大鉢	西有田町
朝日新聞社賞		馬場 正人	早春	波佐見町
N B C 賞		松尾 博之	青白磁流線壺	有田町
K T N 賞		松尾 勝也	動胎	"
西日本新聞社賞		太田 富隆	掛分四角組皿	福岡県
毎日新聞社賞		竹ノ下左千夫	彩磁深鉢	波佐見町
読売新聞社賞		安永 修	流象	有田町
第3部 伝統的工芸品産業部門				
伝産振興協会長賞		川浪 隆吉	染付深鉢、深皿揃い	波佐見町
佐世保市長賞		中里 廣松	染付牡丹絵組鉢	佐世保市
波佐見町長賞		山口 台丹	唐草夫婦飯碗	波佐見町
N C C 賞		田村 照利	染付唐草山水洋酒器セット	"
長崎新聞社賞		坂口 博喜	染付木ノ実花紋皿	"
肥前新聞社賞		古家 幸子	たんぼぼ	"
波佐見陶磁器工業協同組合理事長賞		谷村 末子	舞千鳥中皿	"
三川内陶磁器工業協同組合理事長賞		福本 恵	花瓶 山里の春	三川内本町



「染付深鉢、深皿揃い」 川浪 隆吉 審査評

パターンそのものは普遍的なものであるが、これらのパターンを組み合わせることによって、全体の構成が立体的に表現された作品となっている。



「染付唐草文注器」 前川 正義 審査評

ブルーの模様が軽妙で、染付の技術も巧みである。用途的にも多様に使える形も嫌味がない。

6月1日は人権擁護委員の日

あなたの身の回りで、いじめやプライバシーの侵害など人格を無視されたり、悩んでおられる方はありませんか。人権擁護委員は、そうしたことが起こらないように監視したり、問題が起きたときは相談を受け解決を図ります。

「人権相談」

毎月第1水曜日の午前10時から午後3時まで、役場相談室で開設しています。相談には榊木場郷の中嶋光次さん(☎85-3928)と川内郷の村川富士江さん(☎85-2812)の2人の人権相談委員が応じています。気軽にご相談ください。

春の行政相談週間

5月21日から27日までの1週間は「春の行政相談週間」です。行政相談とは、毎日の暮らしの中で、道路や環境、衛生など国や県、町などの役所に対する要望や意見を聞き、問題解決を図ることを目的にしています。

「苦情はあるが、役所に行って直接は言いにくい」「どこに申し出たらいいのかわからない」という人も少なくないでしょう。その時は、行政相談委員に相談してください。口頭、電話、手紙のいずれでもかまいません。本町の行政相談委員は、野々川郷の久保田芬さん(☎85-3726)です。

行政・人権・心配ごと 合同相談所

役所に対する苦情・要望をはじめ、人権に関すること、家庭内での悩みなど何でも結構です。気軽にご相談ください。(相談は無料、秘密扱いです)

◎期日 5月24日(水) 午前10時～12時、午後1時～4時

◎場所 役場相談室

雇用保険

今年四月一日から雇用保険法が改正され「高年齢雇用継続給付制度」および「育児休業給付制度」がスタートしました。

この制度は、雇用保険適用事業所に雇用されている被保険者に対する給付制度で、次の場合が給付金の対象となります。

- ①六十歳以上六十五歳未満の雇用保険被保険者が六十歳時の賃金の八五パーセント未満で雇用された場合。
- ②一歳未満の子どもを養育するために被保険者が育児休業した場合。

手続等については事業主が行うようになっており、申請書類としては……

- 〔高年齢継続給付の場合〕
- 〔六十歳到達賃金月額証明書〕
- 〔月額登録届・高年齢雇用継続給付受給資格確認票〕
- 〔育児休業給付の場合〕

「休業開始時賃金月額証明書」、「育児休業給付受給資格確認票」が必要です。

波佐見町内の事業所については、次の日程で申請受付が

高年齢継続・育児休業給付制度

四月一日からスタート

行われますので、もれなく申請してください。

◎委託加入事業所では、波佐見町商工会(六月九日)波佐見陶磁器工業協同組合(六月十六日)◎個別加入事業所では、ハローワーク大村(七月五日、七日、十日、十一日、十二日、十四日)

詳しくは、ハローワーク大村 ☎〇九五七―五二―八六〇九へお尋ねください。

五月二十一日～三十一日

家内労働時間

労働省では、五月二十一日から三十一日までを、家内労働時間とし「家内労働手帳渡しに築く 互いの信頼」を標語に、家内労働(内職)者の労働条件の向上と生活の安定を図ることにしています。

また、家内労働時間中には長崎労働基準局賃金課(☎〇九五八―四六一―六三四三)・各労働基準監督署で家内労働についての各種相談に応じることにしておりますので、お気軽にご相談ください。

不法無線局の根絶をめざして

「電波利用保護週間」

六月一日は「電波の日」です。郵政省九州電気通信管理局では、六月一日から十日までの「電波利用保護週間」の期間中、電波を正しく利用していただくようキャンペーンを行います。

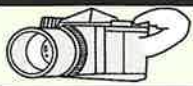
現在、警察や消防などの重要無線やテレビ・ラジオなどに多くの混信・妨害が発生しています。これらの多くは不法無線局から発射される電波によるものです。

多くの人が電波を公平に、しかも能率的に使用できるようにルール《電波法》を守り、きれいな電波環境を作りましょう。

電波に関するお問い合わせやご相談は次のところへ。

- ▼混信・妨害 ☎〇九六一―三六八―六八六三
- ▼放送受信障害 ☎〇九六一―三二六―七八七三
- ▼電波利用料制度 ☎〇九六一―三二六―七八九二





今年もにぎわった ニさくら祭り



地域おこしの一環として始まった恒例のさくら祭りが、波佐見温泉商店街振興会・波佐見水曜会の主催で、4月9日に温泉センター裏の桜つつみ河川公園で開かれました。

当日は雨もようであって、急きょ、温泉センターゲートボール場に主会場を移し行われましたが、会場には地元商店や各種団体の出店が並ぶ中、たくさんの人出でにぎわいました。特にイベントとして行われたバンド演奏、駅伝、ジャンケン大会、鶺鴒かき競争などは、祭りを一層盛りあげました。

岳辺田の田園と桜つつみ周辺を走る駅伝では、町内外の子どもから大人まで34チームが参加。雨に打たれながら健脚を競い、こちち良い汗をかきました。また、この祭りの楽しみとなった鶺鴒かき競争には10チームが参加。レース前のパフォーマンスショーでは各チームが趣向を凝らして仮装し、「空きカンポイ捨て禁止」、「雨乞いカップ」、「桜まつりで一杯」それに人気マンガの主人公などとして登場。

環境問題からユーモアある内容まで、幅広い演出は、笑いと関心を呼んでいました。

かめ 瓶看板登場！

波佐見農産物鬼木加工センター生産組合は地元の特産品のPRにと、瓶看板を同センター入口に設けました。この看板は、昔、しょう油、みそ作りに使われていたもので、特産品であるみそ、みそ漬等の名柄が描かれています。大きいもので高さ120cm、口径85cmもあり、鬼木郷の名物になりそうなこの瓶。

山岸春海組合長は「中山間地の活性化につながれば」と話されていました。



選りすぐりの牛がずらり 郡内肉牛共進会

肥育農家の飼育技術の向上や意識の高揚を図ることを目的に、第3回東彼杵郡町村会肉牛共進会が、4月6日、広域早岐家畜市場で開かれました。

同共進会には波佐見町、川棚町、東彼杵町の3町から選りすぐられた44頭が出品され、体格、肉付など慎重な審査が行われました。

本町からは15頭出品。審査の結果、野々川郷の長島辰己さんが入賞されました。

素晴らしい歌声に感動

日ごろの練習の成果を披露し、音楽の楽しさを知ってもらおうと、波佐見児童合唱団の第4回定期演奏会が4月8日、町公会堂で開かれました。

この日はボランティアの協力による色鮮やかなステージ照明の中で、映画音楽や世界の歌など32曲を披露。有田少年少女合唱団の友情出演もあり、鍛練された素晴らしい歌声は大勢の人の心に響きわたり、感動を与えました。



焔博 キャンペーンレディー 来庁

人と自然と技術の調和の中から生まれた「やきもの」を通し、産業、文化の発展を願って、世界焔の博覧会が平成8年7月19日から10月13日までの87日間、有田地区を主会場として、また、本町もサテライト会場として開催されます。

4月11日、博覧会の宣伝のため、キャンペーンレディーが来庁。マスコット人形「セラミー」が贈られました。

誕生・入学・結婚の記念に ＝町民記念植樹会＝

4月23日、田頭郷陣川橋下流の河川公園では、誕生や入学、結婚、成人などの記念に植樹をしようと、植樹会が行われました。

今回は21組の人たちがそれぞれの願いを込めながら、ていねいに桜の木に土をかけていました。

来年の開花時期には、きれいな花を咲かせ、人々の目を楽しませてくれるでしょう。



環境美化を願って ～エントツのモニュメント～

町では環境美化の推進に関する条例の施行に伴い、町境の県道沿い3カ所（小樽、岩峠、皿山）にモニュメントを設置しました。これは、「環境美化を願って」町内外にアピールし、意識の高揚を図ることを目的としたもので、やきもの町にふさわしい、エントツを形どったものとなっています。

高さが6mもある姿は、訪れる人の目を引き、波佐見町のイメージアップにもなりそうです。



ひろば

シリーズ

人



波佐見児童合唱団の指導をされている

井手敏彦さん(35)
(岳辺田郷)

「音楽が好きで、お世話させていただいて八年になります。その間、団員も随分増え、色々な方と知り合いになりました」と指導者の井手さん。毎週土曜日に子どもたちの指導をされており、先の定期演奏会では、指揮者として団員と一体となり、素晴らしい演奏を披露。青少年の健全育成に尽くされています。この活動に対する思いとして、「ただ歌うだけではなく、人に楽しんでもらい、その中で子供たちが成長してもらえれば。そして、その輪が広がってほしいですね」と話されました。ほかにも、波佐見混声合唱団員、オールドッグス男声合唱団員として、幅広く活動されています。



飛び出せ！青春

谷本澄江さん(23)

- ◆住所 折敷瀬郷
- ◆勤務先 (有)谷本自動車
- ◆好きな言葉 謙虚は人を育てる
- ◆趣味 バスケット・旅行
- ◆まちに一言 窯業の発展につながるまちづくりを

素直に明るく育ってほしい



今里茉莉乃ちゃん
(平野郷)

H6. 5. 22生まれ

今里 幸司 さんの二女

よい子
つよい子
元気っ子

このコーナーに登場していただく、満一歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場商工企画課(八五二-111)まで連絡してください。(締め切りは毎月二十日です)



両親から
元気で、明るい、思いやりのある子に育ってね



山口拓真ちゃん
(小樽郷)

H6. 5. 19生まれ

山口 敏弘 さんの長男

パチリ

「雨にも負けず」
がんばりました



子どもから大人まで
一緒に走った駅伝大会

4月9日 桜まつり
(温泉センター裏)

サークル紹介



鹿山雷神太鼓

鹿山雷神太鼓は、二十六歳から三十七歳までの自営業や会社員など様々な職業のメンバー八人で構成されています。新たな伝統芸能をつくり、郷土愛を高め、今後の青少年健全育成にも役立てようと、昨年六月に鹿山太鼓育成会が発足。宿郷民皆様からの寄付により太鼓を購入し、今年一月より本格的な練習を始めています。

現在、週に二回（一日三時間）の練習をしています。メンバー全員が、太鼓を打つのが初めてなので、伊王島町や大分県湯布院町から指導者を招き太鼓の基本的な打ち方を教わりました。将来的には、子供や女性のチームも結成し、宿郷の新しい伝統芸能として築いていこうと頑張っています。

芸文報

俳句

八十路なほ旬しゅんの如かれ黄水仙
春野菜煮る禅僧の襷がけ
山よりの笈の水音春めきぬ
ひとり静かな刻紅椿落ちにけり
彼岸明け孫が百日の「ウマウマ」を
鐘の音にひかれ病む身を彼岸寺
登り窯ほのほ炊きかんに桜陶祭
草除るや手にぼくぼくと春の土
菫草摘みつつ押しぬ車椅子
引越の友の残せし雪柳
ゆきやなぎ白砂風にしたがひぬ
春愁や触るれば固きおのが脛
ひとり発ちまた荷を造る入学期
白木蓮ふれあふ碧き空ありて
汗ばみて黄砂の積みし墓磨く
れんげ田の窪みてよべの猪のあと

一瀬 マサエ
小柳 タニ
岳村 亘子
田 嵩 静枝
中村 ハル
野 沢 スイ
馬場 百枝
古達 光枝
(すなお句会)
楠本 スエ
久保田 富
田 崎 房代
足 田 美智子
松 添 英子
村 川 富士江
森 小夜子
山口 美由喜
(若葉句会)

陶器まつり協賛 弓道大会

集中力が勝負

過去最高の324人出場



波佐見陶器まつり協賛の弓道大会が、4月30日、町公会堂で開かれました。今年で27回目となる大会には、佐世保市、島原市などの県内から、佐賀・福岡県から過去最高324人が参加。緊迫した中に熱気あふれる試

合展開となりました。

弓道は、矢を射るまでにいかに精神を集中できるかが勝負といわれています。出場した選手は、畳一枚の射場に立つと、真剣な顔で一本の矢に精神を集中。的を見定め、矢を放っていました。

試合は、学生の部と一般に分かれ、それぞれ団体戦、個人戦で争われました。

主な成績は次のとおりです。
【一般団体】①諏訪A②西有家普岳館③佐世保松

【一般個人】①中村高(大村市)②武田増雄(波佐見弓道会)③相良正三(大村市)

【学生団体】①唐津工業A②長崎北高J③大村園芸C

【学生個人】①島賢治(神埼高)②野本大介(海星高)③原大輔(唐津工業高)

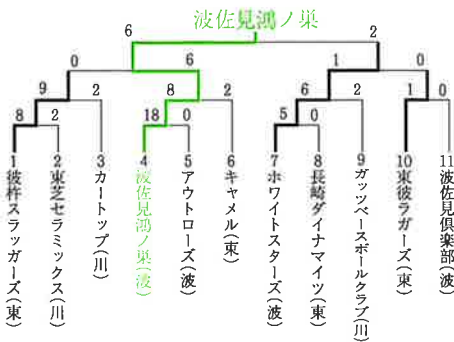
―軟式野球―

波佐見鴻ノ巣 県大会へ

天皇杯東彼地区大会

第50回天皇杯東彼地区軟式野球大会が、4月23日・28日に鴻ノ巣グラウンドで開かれました。

この大会には、郡内から11チームが参加して熱戦が展開されました。その結果、決勝では波佐見のチーム同士の対戦となり、鴻ノ巣クラブが好機に着実に得点をあげて、ホワイトスターズを破り、優勝しました。優勝した鴻ノ巣クラブは県大会への出場キップを手に入れました。



クローバー V 地域ミニバレー大会

4月9日、地域ミニバレーボール大会が勤労者体育センターで行われました。

この大会は健康づくりと親睦を目的に年3回開かれているもので、今回は23チームが参加。白熱したプレーで盛り上りました。

主な試合結果

準決勝

クローバー 2-1 キャロット
宿ひまわり 2-1 八 天

三位決定戦

八 天 2-1 キャロット

決勝

クローバー 2-1 宿ひまわり

―郡春季バドミントンダブルス―

波佐見勢が上位を占める

4月16日、勤労者体育センターで熱戦を展開、波佐見勢が上位を占めました。

試合結果は次のとおりです。

【一般男子】

- ①白木敏郎・田中健一(波佐見)
- ②藤田義博・八並哲(川棚)
- ③中尾武久・戸崎宏州(川棚)

【一般女子】

- ①森小夜子(波佐見)・楠本洋子(東彼杵)
- ②松尾道代(波佐見)・馬場尚子(川棚)
- ③田嶋初子・土井陽子(川棚)





糖尿病について

東彼医師会

本 川 正 和
(川棚町)



今、糖尿病の人が急増しています。四十歳以上では、十人に一人が糖尿病といわれています。糖尿病の人は、平均寿命が男性で十年、女性で十五年短縮するといわれています。

＜糖尿病の原因と予防＞

皆さんが食べた物は、胃や腸の中で細かく分解されて、腸から血液の中に吸収され、細胞の中に運ばれます。ご飯などの炭水化物は、分解されてブドウ糖になり、吸収されて細胞に取り込まれ、体のエネルギー源として使われます。ブドウ糖が血液から細胞に取り込まれるときに、すい臓

から出る「インスリン」というホルモンが必要です。糖尿病は、このインスリンの作用不足（インスリンの出が悪い、または働きが悪い）により起こります。

インスリンの作用不足は、

遺伝と環境とによって起こってきます。遺伝の要素は昔も今も変わりありませんから、最近の糖尿病の増加の原因は、環境因子の変化によるものです。その中でも、脂質摂取の増加（食事の欧米化）、交通機関の発達による運動不足、情報過多から生ずるストレスが大きく関与しています。特に糖尿病の素因（遺伝）のある人は、自分の出来る範囲でこれらを軽減するように努めてください。

＜怖いのは合併症＞

血液中のブドウ糖濃度（血糖値）が高い状態が続くと、次のような合併症が起こります。

①糖尿病性網膜症…中途失明

の第一位です。

②糖尿病性腎症…年間全国で六千人が透析療法にはいっています。

③糖尿病性神経障害…下肢の両側のしびれ感、ジンジン感、痛みなどの症状。

④動脈硬化性血管障害…狭心症、心筋梗塞、脳梗塞、閉塞性動脈硬化症などを起こし易い。

「血糖値が高いといわれたが、どこも具合は悪くない」多くの人がこう言います。自覚症状のない状態で全身がむしばまれていくのが糖尿病の怖いところ。「どこも悪くない」と思って血糖コントロールをおろそかにしていると、やがて手足がしびれ、網膜や腎臓が悪くなります。糖尿病の合併症が出だすと一般的にはもとに戻りません。大切なのは合併症が出ないように、軽いうちから糖尿病の治療をきちんと行うことです。

こんにちには栄養士です

食品表示が変わりました

四月一日から

調理済み食品（インスタント、レトルト）や半調理済食品（冷凍加工）は保存性、便利性、調理時間の節約などの点で多く使われており、その利用状況は増える一方です。

これらの食品には、これまで、製造、または加工年月日が表示されてきました。しかし、近年の食品製造加工技術の進歩で品質保持が可能な期限の表示が良いという見方から、消費期限または品質保持期限表示へと、今年四月一日から変わりました。

ただ、輸入品についてはこれまでどおり、製造年月日、または加工年月日の表示となっており、それがわからないものは輸入年月日が表示されています。

食品を正しく購入、保存するために期限表示に注意して目を通すようにしましょう。そして、信頼できるメーカーや販売店のものを購入する、包装の破損のないもの、コマーシャルに迷わされないなどに心掛け、主体性をもって選ぶことにしましょう。

健康テレホンプログラム

5 月	
月	鉄欠乏性贫血
火	気胸の外科的治療
水	赤ちゃんの便秘
木	最近の補聴器
金	おそろしい歯科治療の中断
土・日	卵巣のこぶ（腫瘍）

6 月	
月	肺炎
火	子どもの腰痛症
水	子どもの胸痛
木	カビによる皮膚病いろいろ
金	もの忘れは老人性痴呆の始まりか
土・日	男性不妊症

佐世保 ☎ 23-4300

※祝祭日は、前日のテープが流れます。

福祉
コーナー

補装具の交付について

障害により身体の一部の欠損又は機能の障害を補い、日常生活や職業生活を容易にするために、次のような用具が交付されます。

1. 目が不自由な人のためには
盲人安全づえ、義眼、眼鏡、点字器
2. 耳が聞こえない人のためには、補聴器
3. 言葉がはっきり言えない人のために、人工喉頭
4. 手、足、体幹の不自由な人のためには、義肢、車イス、歩行器、歩行補助づえ、電動車イス、座位保持装置、頭部保護帽、尿管器など
5. 人工膀胱、又は人工肛門の人に、ストマ用装具
手続きは、役場社会福祉係に備付けの申請書により行ってください。また交付申請をした世帯の前年の納税額により自己負担額が決定されます。

調理師試験

日時及び場所 7月26日、長崎県東北会館(佐世保市)
願書受付期間 6月1日～8日
詳しくは最寄りの保健所または長崎県福祉保健部保健予防課(☎0958-24-1111)へお尋ねください。

消防設備士(甲乙種)試験

日時及び場所 8月20日、県立佐世保工業高校
受付期間 6月21日～30日
詳しくは(助)消防試験研究センター長崎県支部(☎0958-22-5999)へお尋ねください。

年金
コーナー

学生のみなさんも 強制加入になりました

今までは任意加入だった学生も、平成3年4月1日からは、20歳になったらみんなが国民年金に加入することが義務づけられました。任意加入時は、万一病気やケガで障害を受けた場合の障害基礎年金や満額の老齢基礎年金が受けられないケースが生じ、問題となることがありましたが、20歳以上の人の全員加入により、そんな心配もなくなりました。20歳になったら学生も含め、みんなが国民年金に加入することが、将来の老後や「もしも」の場合に備えることになるのです。

保険料は20歳から60歳になるまでの40年間納めます。
学生さんの保険料免除

学生には所得がない場合が多いので、学生の保険料免除については、親の所得によって決められます。その場合、親と同居か別居か、国公立の学生か私立の学生か、そのほかに20歳以上の学生の兄弟などがあるかどうかによって、保険料免除の所得基準額が変わります。ただし、学生本人に所得税が課税されているときは免除されません。詳しくは年金係へ。

人形劇団京芸

"パペットボンボンショー"開催

日時 6月6日(火)午後7時～
場所 農村環境改善センター
主催 はさみ子ども劇場
一般の方も当日券で入場できます。詳しくは事務局(☎85-6489)へお尋ねください。

平成7年度 長崎県職員採用試験

職 種	受 験 資 格
〔大学卒業程度〕 行政(法律・経済・総合)、交通局事務、学校事務、社会福祉、水産、農業、畜産、林業、生活改良、農業土木、土木、建築、造園、化学、電気	昭和41年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた人(試験職種によっては、資格免許(取得見込みを含む。)を必要とする。)
警察官A (大学卒)	昭和40年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた男子で4年制の大学を卒業した人(平成8年3月31日までに卒業見込みの人を含む。)
婦人警察官A(大学卒)	昭和40年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた女子で4年制の大学を卒業した人(平成8年3月31日までに卒業見込みの人を含む。)

受付期間 5月8日～5月26日
詳しくは、長崎県人事委員会事務局総務課試験班(電話0958-24-1111内線3542)へお尋ねください。

狩猟者試験および適性検査

◆狩猟免許試験

受付期間 5月22日～6月8日

◆適性検査および講習

受付期間 6月12日～8月11日

詳しくは、県自然保護課 (☎0958-26-6715) へお尋ねください。

自動車税の納付は5月31日まで

自動車税の納期限は、5月31日となっています。忘れずに納付しましょう。

なお、自動車を廃車したり譲渡しても、抹消登録や移転登録を行わないと、いつまでも税金がかかりますので必ず登録を行ってください。

問い合わせ先/自動車税事務所 (☎0958-21-8835)

募 集

緑の少年団員

みどりの少年団は、緑とのふれあいをとおして、緑を愛し、自然を愛し、地域社会を愛する心豊かな人間に成長することを目的に活動をしています。

波佐見町みどりの少年団では、次の要領で団員を募集しています。

◎対象者 小学3年以上の男女

◎募集締切 5月31日(休)

詳しくは、役場商工企画課 (☎85-2111) へお尋ねください。

自衛隊幹部候補生(一般・技術)

◎応募資格 平成8年4月1日現在22歳以上26歳未満の人で、大学院修士課程修了者(見込者を含む)は28歳未満

◎試験 第1次: 6月24日～6月25日
第2次: 7月25日～7月27日の1日間

◎受付期間 4月20日～5月26日
詳しくは、自衛隊大村募集事務所 (☎0957-52-6217) へお問い合わせください。

休日当番医	5月21日	実松整形外科医院 (東彼杵) 0957(47)0278
	28日	小鳥居病院 (波佐見) (85)3408
	6月4日	田淵医院 (川 棚) (82)2111
	11日	松尾医院 (波佐見) (85)2001
	18日	鈴木病院 (東彼杵) 0957(46)0145
	25日	中村内科医院 (波佐見) (85)7325

農作業標準賃金

平成7年度の農作業標準賃金が次のとおり決まりました。(10アール当たり)

▷春田耕	6,000～6,500円
▷代かき	5,000～6,000円
▷田植機	6,000～6,500円
▷育苗 (一箱当たり)	550円
▷バインダー	6,000～8,000円
▷コンバイン 稲	9,000～11,000円
▷コンバイン 麦	4,000～7,000円
▷人夫賃金、田植、稲刈1日	5,000円



あなたを狙う資格商法にご注意!

— 5月は消費者被害防止強化月間 —

最近、全国各地で悪質商法の被害が多発しています。特に資格商法に関するものが急増しています。

《資格商法》

電話やダイレクトメールで「私どもの講座を受ければ、国家資格が簡単に取れる。」などと強引な勧誘をして高額な代金をだましとる商法です。

《こんな言葉にご用心!》

- 資格を取れば斡旋する。
- 資格講座であなたが選ばれた。講習会を受けただけで資格が取れる。
- 試験方法が変わり難しくなる。今なら当社の資料で勉強すると簡単に資格が取れる。



《被害防止対策》

- あいまいな返事をせずに、「いない」とはっきり断る。
- 「はい、結構です」とどちらとも取れる返事はしない。
- 資料の送付は頼まない。
- 迷ったときは、だれかに相談する。
- ※クーリングオフの適用がない場合が多く、一度契約するとなかなか解約に応じられません。

困り事相談は近くの警察署・交番・駐在所または ☎0958-22-5100 (悪質商法110番) まで。

町の事業

4月に発注した町の工事をお知らせします。

- ▶セラミックモルロード整備工事 247万円 (西部道路)
- ▶波佐見縦貫線農道横断配水管布設工事 226万円 (小佐々建設)
- ▶二共橋配水管布設工事 226万円 (百武建設)
- ▶金屋本線配水管布設工事 206万円 (小佐々建設)

今月のこよみ

5 月 (五 月)			
20 (土)		12 (月)	食生活改善推進員実践講座 (勤労福祉会館 13:00~16:30)
21 (日)	婦人バレーボール大会(体育センター)	13 (火)	食生活改善推進員実践講座 (農村環境改善センター 13:00~16:30) 高齢者大学(町公民館 9:40~) 中国語講座(開講式)(町公民館 18:30~20:00)
22 (月)	母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30)	14 (水)	乳児健康相談(農村環境改善センター 9:30~11:00、13:00~15:00)
23 (火)		15 (木)	食生活改善推進員実践講座 (町公民館 13:00~16:30)
24 (水)	乳児健康相談 (勤労福祉会館 9:30~11:00、13:00~15:00)	16 (金)	趣味の園芸教室(町公民館 19:30~21:30)
25 (木)	リハビリの集い(町公民館 13:00~15:30)	17 (土)	
26 (金)		18 (日)	
27 (土)	児童合唱団研修(~28日)	19 (月)	母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30) 愛のテレホン子ども相談室 (町公民館 ☎85-2034 9:00~18:00)
28 (日)	婦人ソフトボール大会(鴻ノ巣グラウンド)	20 (火)	ナイター受付(町公民館 18:00~) 体育館利用調整会(町公民館 19:00~)
29 (月)	離乳食教室(町公民館 9:20~9:40受付)	21 (水)	婦人がん検診(子宮・乳がん) (農村環境改善センター 9:00~9:30、13:00~13:30)
30 (火)	ポリオ(農村環境改善センター 14:00~14:30)	22 (木)	婦人がん検診(子宮・乳がん) (勤労福祉会館 9:00~9:30、13:00~13:30)
31 (水)	3歳児健康診査(宿コミュニティセンター 9:30~10:00、13:00~13:30 H3年10月~H4年1月生)	23 (金)	婦人がん検診(子宮・乳がん) (農村環境改善センター 9:00~9:30、13:00~13:30)
6 月 (水無月)			
1 (木)	健康相談(農村環境改善センター 9:30~11:00) (役場 13:00~15:30)	24 (土)	
2 (金)		25 (日)	町ソフトバレーボール大会(勤労者体育センター)
3 (土)		26 (月)	リハビリの集い(町公民館 13:00~15:30)
4 (日)	町民バドミントン大会(勤労者体育センター) スポーツ少年団野球大会(鴻ノ巣グラウンド)	27 (火)	中国語講座(町公民館 18:30~20:00)
5 (月)	母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30) 日本脳炎(農村環境改善センター 14:00~14:30) 愛のテレホン子ども相談室 (町公民館 ☎85-2034 9:00~18:00)	28 (水)	妊婦教室(農村環境改善センター 13:00~16:00)
6 (火)	ナイター受付(町公民館 18:00~) 日本脳炎(町公民館 14:00~14:30)	29 (木)	婦人がん検診(子宮・乳がん) (宿コミュニティセンター 9:00~9:30、13:00~13:30)
7 (水)	乳児健康相談 (勤労福祉会館 9:30~10:00、H7・2月生) 日本脳炎(勤労福祉会館 14:00~14:30)	30 (金)	
8 (木)		▶心配ごと相談……毎週水曜日 (役場相談室 13:00~16:00) ▶不用夫回収……第1、2、3、4金曜日 (役場 8:30~10:00)	
9 (金)	リハビリの集い (農村環境改善センター 13:00~15:30)		
10 (土)			
11 (日)			

来月の納金

(6月)

- 町県民税
- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 水道使用料

香典返しにかえて
 岳辺田郷 松本 正光 様
 御母堂故松本レイ様
 永尾郷 山村 トシ 様
 御子息故山村利治様
 湯無田郷 野村 忠男 様
 御母堂故野村進子様
 折敷瀬郷 辛島キヨノ 様
 御主人故辛島平治様
 金屋郷 田添 良雄 様
 御母堂故田添マス様
 三股郷 永田 満代 様
 御主人故永田武雄様

善意の窓

ストップ ザ・交通事故

1月から4月に発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 20件(±0)
 - ・死者 2人(+1)
 - ・傷者 22人(+3)
 - ・物損 59件(-2)
 - ・飲酒運転検挙 5人
- ()は前年同月比

交通事故巡回相談
 開催日 5月26日(金)
 6月23日(金)
 時間 10時~16時
 開催場所 川棚町役場

宿郷 早川 進 様
 御母堂故早川愛子様
 鬼木郷 山口 辰雄 様
 御母堂故山口ミヨ様
 中尾郷 馬場 夏美 様
 御夫人故馬場多美子様
 宿郷 吉川 律男 様
 御令妹故吉川浅子様
 湯無田郷 野口 カエ 様
 御令姉故喜々津カヨ様
 稗木場郷 松本 正美 様
 御母堂故松本カド様
 折敷瀬郷 村川 勝人 様
 御子息故村川秀則様
 折敷瀬郷 山口 テシ 様
 御主人故山口廣治様
 川内郷 谷口 嘉人 様
 御子息故谷口龍太様
 御祖母故谷口クニ様
 見舞返しにかえて
 村木郷 岩永 正夫 様
 折敷瀬郷 松尾 昭広 様
 永尾郷 長崎 浅幸 様
 甲長野郷 福田 幸雄 様

子の名 保護者 住所
 山口 伽奈 徳近 小樽郷
 真木 綾香 洋和 野々川郷
 太田 奈都子 一彦 井石郷

お誕生おめでとう



金一封
 折敷瀬郷 松尾 昭広 様
 乙長野郷 村上 哲也 様
 以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
 それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
 波佐見町社会福祉協議会

児童文化振興事業基金寄付金
 湯無田郷 吉村 春一 様
 (卒寿の祝に)
 金屋郷 松岡 亮爾 様
 (二歳の誕生日を記念して)
 町民総合会館建設基金寄付金
 湯無田郷 吉村 春一 様
 (卒寿の祝に)
 以上の方々から寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

結婚おめでとう

田淵 浩一 中尾郷
 山下 雅子 折敷瀬郷
 福田 直幸 中尾郷
 長谷川 純子 佐世保市
 小林 孝弘 小樽郷
 高濱 美保 有田町
 中尾 修久 小樽郷
 上野 三三 福岡市
 奥津 健司 甲長野郷
 藤井 久美子 小樽郷
 市井 良典 湯無田郷
 溝口 祐美 湯無田郷
 古川 淳司 湯無田郷
 三根 恵子 宿郷
 堀江 哲也 湯無田郷
 一ノ瀬 ひとみ 嬉野町
 田川 七郎 折敷瀬郷
 上島 みどり 折敷瀬郷
 磯野 雅弘 東京都
 中村 由美子 折敷瀬郷
 山口 篤史 佐世保市
 坂井 美也子 宿郷
 山口 正義 大村市
 山口 美紀 宿郷
 川野 彰 宿郷
 浦田 津夜美 皿山郷

藤川 清記 折敷瀬郷
 山口 兼生 折敷瀬郷
 澤村 亮太 村木郷
 藤田 真弘 川内郷
 古達 隆樹 乙長野郷
 一也 折敷瀬郷
 安浩 村木郷
 信吾 川内郷
 乙長野郷

おくやみ申し上げます

村田 孝晴 稗木場郷
 安田 京子 佐世保市
 山口 和能 川内郷
 松添 みどり 甲長野郷
 川野 ユク 永尾郷 77歳
 楠本 頴 永尾郷 88歳
 山村 マスミ 永尾郷 82歳
 平野 輝義 湯無田郷 67歳
 江口 千博 折敷瀬郷 3歳
 山口 勇作 折敷瀬郷 81歳
 原 次雄 宿郷 66歳
 安永 正美 宿郷 82歳
 清水 タネ 稗木場郷 78歳
 川内 健次 川内郷 59歳
 高月 カヤ 川内郷 91歳
 福田 サツ 甲長野郷 85歳

おわび

四月号のご結婚おめでとうで「協和町」とあるのは「協和郷」の誤まりでした。おわびして訂正いたします。

編集だより

四月一日付の人事異動により、今月号から編集担当が変わりました。皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫言申し上げます。